

公立大学法人 神戸市外国語大学
財務状況のあらまし 2016年9月

貸借対照表

(単位：千円)

	2015年度	2014年度		2015年度	2014年度
資産の部	11,609,701	11,432,278	負債の部	3,006,498	2,759,511
〔固定資産〕	10,465,943	10,363,269	〔固定負債〕	2,403,774	2,374,571
有形固定資産	10,460,241	10,355,713	資産見返負債	2,278,731	2,225,774
土地	6,025,082	6,025,082	長期寄附金債務	61,199	61,199
建物	2,751,207	2,534,746	その他	63,844	87,598
構築物	38,851	40,818			
機械装置	15,921	16,921	〔流動負債〕	602,724	384,940
工具器具備品	154,213	158,934	運営費交付金債務	7,661	21,511
図書	1,468,465	1,458,421	寄附金債務	85,487	84,047
美術品・収蔵品	6,502	6,502	未払金	437,096	212,023
建設仮勘定	-	114,290	その他	72,479	67,358
無形固定資産	3,784	5,892			
投資その他の資産	1,918	1,665	純資産の部	8,603,203	8,672,766
〔流動資産〕	1,143,758	1,069,008	資本金	8,813,900	8,813,900
現金及び預金	1,138,106	1,065,623	資本剰余金	△711,757	△900,767
その他	5,652	3,385	利益剰余金	501,060	759,633
			(前中期目標期間繰越積立金)	278,958	588,558
			(目的積立金)	171,075	104,220
			(当期未処分利益)	51,026	66,855

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『貸借対照表』は、法人の財政状況を明らかにするため、決算日（3月31日）におけるすべての資産、負債及び資本を表示するものです。

資産の部 11,610百万円 (対前年度 178百万円の増)

固定資産は104億6,600万円で、建物、工具器具備品、図書などの資産の取得によって4億4,300万円増加しましたが、損益外減価償却を含む減価償却などを3億4,000万円計上したことにより、前年度に対し1億300万円(1.0%)の増加となっています。流動資産は現金及び預金が11億3,800万円、その他未収入金などを合わせて11億4,400万円となっています。

負債の部 3,006百万円 (対前年度 246百万円の増)

負債は、固定負債が24億400万円、流動負債が6億300万円で合計30億600万円となっており、施設整備の増加などにより未払金が増加し、前年度に対し、2億4,600万円(8.9%)の増加となっています。

純資産の部 8,603百万円 (対前年度 70百万円の減)

神戸市からの現物出資である資本金が88億1,400万円、資本剰余金がマイナス7億1,200万円、利益剰余金が5億100万円で合計86億300万円となっており、前年度に対し7,000万円(0.8%)の減少となっています。これは、利益剰余金が第2学舎の増築等のため、3億1,000万円減少しましたが、当期未処分利益により5,100万円増加したこと、また、資本剰余金が第2学舎の増築により3億円増加しましたが、市から出資された建物の減価償却を、損益外減価償却累計額として資本剰余金のマイナスとして処理したことによるものです。

損 益 計 算 書

(単位：千円)

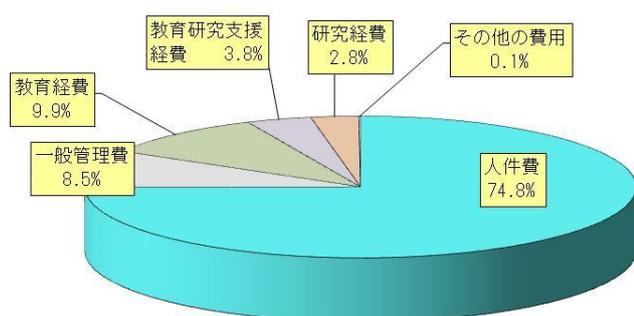
	2015 年度	2014 年度		2015 年度	2014 年度
経常費用	2,340,985	2,262,597	経常収益	2,382,338	2,319,819
業務費	2,138,437	2,011,641	運営費交付金収益	1,072,362	1,030,035
教育経費	232,845	209,494	授業料収益等	1,161,982	1,145,962
研究経費	65,425	61,776	受託事業等収益	468	3,374
教育研究支援経費	88,819	81,522	寄附金収益	13,960	8,163
受託事業費	302	2,973	資産見返負債戻入	87,812	88,663
役員人件費	65,927	99,499	その他	45,755	43,623
教員人件費	1,235,695	1,123,149			
職員人件費	449,424	433,228			
一般管理費	200,069	249,278			
財務費用	2,479	1,678			
臨時損失	-	-	臨時利益	73	34
			前中期繰越金取崩額	9,600	9,600
当期総利益	51,026	66,855			

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

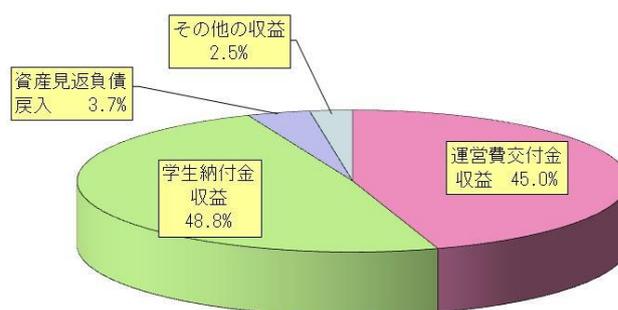
『損益計算書』は、法人の運営状況を明らかにするため、一会計期間（4月1日～3月31日）に属するすべての費用とこれに対応する収益を記載して、当期の総利益又は総損失を表示するものです。

〈経常費用・経常収益の構成比〉

○経常費用の構成比



○経常収益の構成比



キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	2015 年度	2014 年度	対前年度増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	214,723	183,519	31,204
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 257,374	△ 304,169	46,795
人件費支出	△1,720,372	△1,704,149	△ 16,223
その他の業務支出	△ 194,113	△ 165,544	△ 28,569
運営費交付金収入	1,145,966	1,100,176	45,790
授業料収入等	1,158,795	1,171,800	△ 13,005
受託事業等収入	1,008	2,834	△ 1,826
寄附金収入	35,233	38,072	△ 2,839
その他収入	41,194	42,594	△ 1,400
預り金等の増減	4,386	1,905	2,481
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,147	△ 246,057	232,910
有形固定資産の取得による支出	△ 116,714	△ 250,706	133,992
長期貸付金の返済による収入	1,064	1,058	6
敷金・保証金の差入による支出	△ 1,245	-	△ 1,245
定期預金の預入による支出	△2,400,000	△2,250,000	△ 150,000
定期預金の払戻による収入	2,500,000	2,250,000	250,000
利息及び配当金の受取額	3,747	3,591	156
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 29,094	△ 11,644	△ 17,450
リース債務の返済による支出	△ 26,585	△ 10,148	△ 16,437
利息の支払額	△ 2,509	△ 1,496	△ 1,013
IV 資金に係る換算差額	1	-	1
V 資金増減額	172,482	△ 74,183	246,665
VI 資金期首残高	65,623	139,806	△ 74,183
VII 資金期末残高	238,106	65,623	172,483

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『キャッシュ・フロー計算書』は、一会計期間（4月1日～3月31日）における法人の資金（キャッシュ）の流れ（フロー）に着目して集計したもので、業務活動、投資活動及び財務活動に区分し記載します。

- ・業務活動によるキャッシュ・フロー：投資活動、財務活動以外の通常の業務の実施にかかる資金の状況
 - ・投資活動によるキャッシュ・フロー：固定資産取得など将来の運営基盤の確立のための活動にかかる資金の状況
 - ・財務活動によるキャッシュ・フロー：増資・減資、借入れ・返済など資金の調達及び返済にかかる資金の状況
- (なお、期末の資金残高は、期末の現金及び預金から定期預金を差引いた額となります。)

利益の処分に関する書類

(単位：千円)

	2015年度	2014年度	対前年度増減
I 当期末処分利益			
当期総利益	51,026	66,855	△ 15,829
II 利益処分類			
目的積立金	51,026	66,855	△ 15,829

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『利益の処分に関する書類』は、当期末処分利益の処分の内容を明らかにするものです。

行政サービス実施コスト計算書

(単位：千円)

	2015年度	2014年度	対前年度増減	備 考
I 業務費用	1,102,518	1,046,891	55,627	自己収入により賄われ ない業務費用
(1) 損益計算書上の費用	2,340,985	2,262,597	78,388	
(2) (控除) 自己収入等	△1,238,467	△1,215,706	△ 22,761	
II 損益外減価償却相当額	110,989	111,662	△ 673	損益計算書に 含まれない市 民負担相当額
III 引当外賞与増加見積額	5,199	8,860	△ 3,661	
IV 引当外退職給付増加見積額	△ 40,676	3,634	△ 44,310	
V 機会費用 (地方公共団体出資の機会費用)	-	31,876	△ 31,876	出資により生 じる市民負担
VI 行政サービス実施コスト	1,178,031	1,202,923	△ 24,892	合 計

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『行政サービス実施コスト計算書』は、一会計期間（4月1日～3月31日）における法人の業務運営に伴い市民が負担するコストを一定のルールにより集約して表示したものです。

損益計算書の費用から市民の直接の負担とはならない学生納付金等の自己収入を除いたうえで、損益計算書に反映されていない減価償却費や退職給付、神戸市からの出資財産などの機会費用を加えます。

※公立大学法人の財務諸表は、地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解に従って作成することとされています。